

市の財政状況をお知らせします

問い合わせ 財政課

市では、年2回、財政状況の公表を行っています。今回は、平成29年度決算状況と30年度上半期（4月～9月）予算執行状況などについてお知らせします。

平成29年度決算状況

一般会計決算概要

平成29年度は「第6次青梅市総合長期計画」の5年目として、「まちの将来像」の実現に向け、計画事業を着実に推進するとともに、事業の廃止や縮減、統合を進め、「経常的歳入に見合った財政規模」の実現を目指してきました。また、平成27年度に策定した「青梅市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に位置付けられた各施策に取り組んできました。一般会計の決算額は、前年度に比べ、歳入は0.3%の増、歳出は1.1%の減となりました。

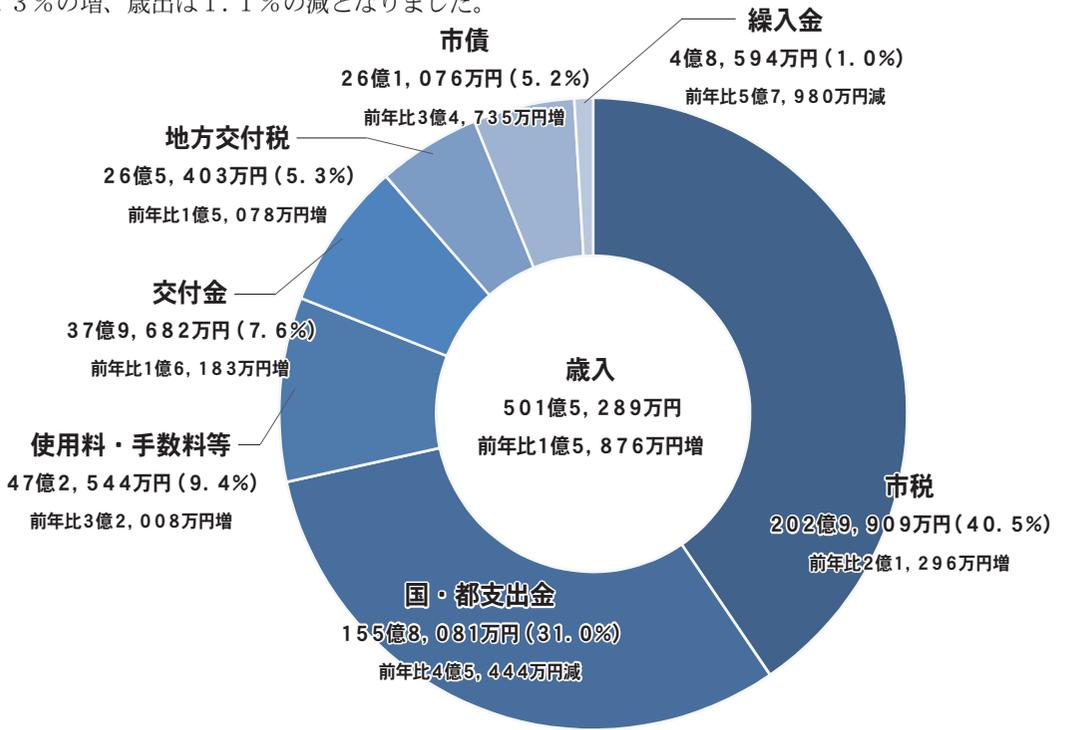
歳入

歳入決算額501億5,289万円の内訳は、市民の皆さんに納めていただいた市税が202億9,909万円余で歳入全体の約40%、続いて、国・都からの支出金が155億8,081万円、地方交付税が26億5,403万円、市債が26億1,076万円などとなりました。

前年度と比較すると、市税は、個人市民税やたばこ税が減となったものの、法人市民税や固定資産税の増により1.1%、2億1,296万円の増となりました。

また、国・都支出金は、国は臨時福祉給付事業費補助金などが増となったものの、年金生活者等支援臨時福祉給付事業費補助金の減などにより1.4%減、都は子どものための教育・保育給付費負担金などが増となったものの、子育て支援対策臨時特例交付金の減などにより4.6%の減となりました。

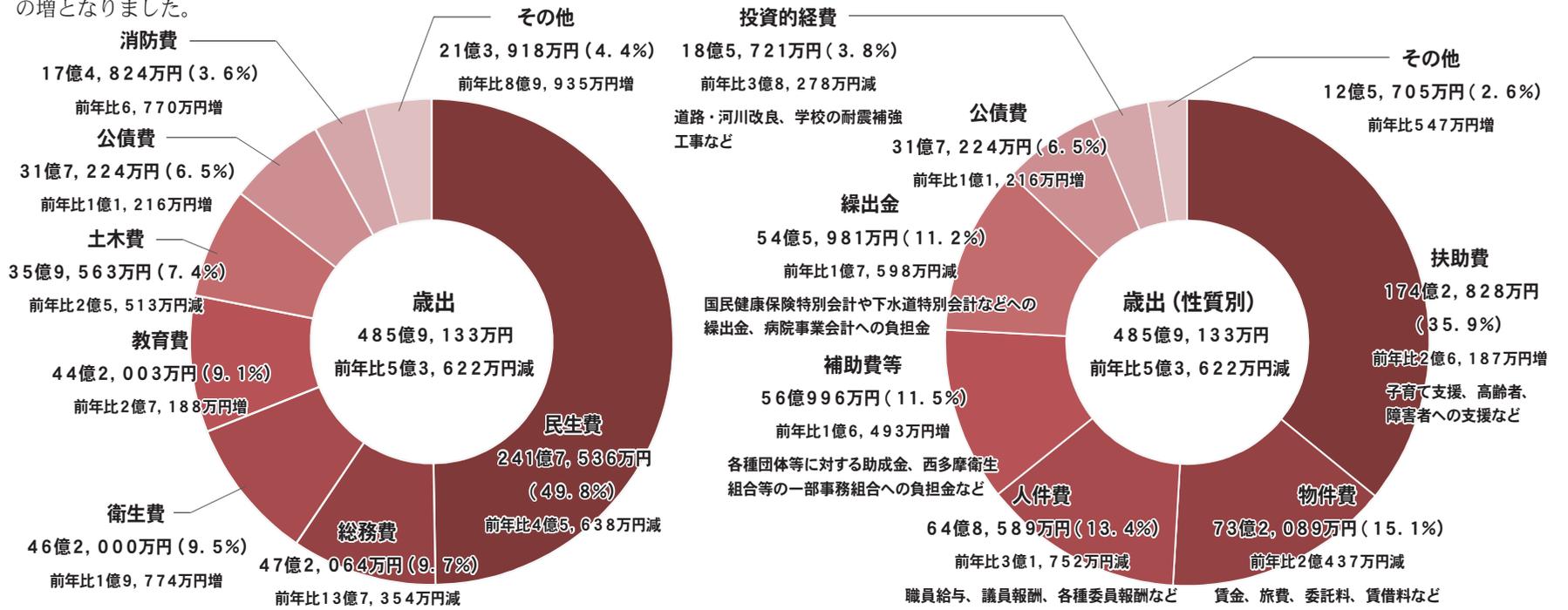
地方交付税は、1億5,078万円の増、市債は、新生涯学習施設建設事業債の増などにより、3億4,735万円の増となりました。



歳出

歳出決算額485億9,133万円の内訳は、民生費が241億7,536万円で歳出全体の49.8%、続いて、総務費が47億2,064万円、衛生費が46億2,000万円、教育費が44億2,003万円、土木費が35億9,563万円などとなりました。

前年度と比較すると、総務費がシステム管理経費の減などにより13億7,354万円の減、民生費が民間保育施設費助成経費の減などにより4億5,638万円の減となりました。一方、教育費が新生涯学習施設建設経費の増などにより2億7,188万円の増、衛生費がし尿処理施設整備経費の増などにより1億9,774万円の増となりました。



主な施策

民生費	民間保育施設の整備（7,205万円）、学童保育事業（4億469万円）、臨時福祉給付金（経済対策分）支給事業（2億9,060万円）など
総務費	市民センター施設整備（2,641万円）、電子行政（4億3,604万円）、公共交通対策（1億3,961万円）など
衛生費	し尿処理施設整備（1億830万円）、ごみ減量対策（4,947万円）、妊婦健康診査の実施（5,842万円）など
教育費	小・中学校の既存施設整備（4億6,516万円）、新生涯学習施設建設事業（2億4,253万円）、指定文化財保存事業費補助（493万円）など
土木費	市営住宅施設の改修・整備（1億3,341万円）、都市公園施設整備事業（2,422万円）、青梅の森整備事業（2,557万円）、都市再生地籍調査事業（7,301万円）、道路網の整備（983万円）など
消防費	消防施設の整備（567万円）、家具転倒防止器具等の支給取付（68万円）、防災行政無線の整備（382万円）など
その他	企業誘致事業（1億1,983万円）、観光戦略創造プロジェクト（972万円）、多摩森林再生推進事業（1億711万円）、梅の里再生事業（4,667万円）など

各会計の決算状況

会計名	収入 (※)	対前年度比	支出	対前年度比
一般会計	501.5億円	0.3%	485.9億円	△1.6%
特別会計	335.2億円 (54.8億円)	1.3%	331.8億円	1.0%
国民健康保険	170.9億円 (14.3億円)	△2.6%	168.6億円	△3.4%
下水道事業	46.8億円 (12.2億円)	6.1%	46.8億円	6.2%
後期高齢者医療	29.1億円 (15.2億円)	5.6%	29.0億円	5.5%
介護保険	88.4億円 (13.1億円)	5.7%	87.4億円	5.7%
モーターボート競走事業会計 (企業会計)	349.4億円	△3.4%	348.5億円	2.2%
収益的収支	349.3億円	2.2%	343.6億円	1.5%
資本的収支	0.1億円	△99.7%	4.9億円	79.0%
病院事業会計 (企業会計)	162.8億円 (7.1億円)	0.9%	171.9億円	1.1%
収益的収支	159.4億円 (6.7億円)	0.4%	158.6億円	1.1%
資本的収支	3.4億円 (0.4億円)	28.6%	13.3億円	1.4%

※ () 内は一般会計からの繰入金

平成29年度健全化判断比率・資金不足比率

市は、「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき、健全化判断比率、資金不足比率を算定し、監査委員の審査を経て、市議会に報告し、市民の皆さんに公表しています。

健全化判断比率、資金不足比率が一定の基準以上となった場合は、財政健全化計画等の策定と改善努力が義務付けられています。

平成29年度決算に基づく各比率の算定結果は、下表のとおりです。すべての基準を下回っており、市の財政運営が健全であることを示しています。

※いずれも標準財政規模（市の一般的な歳入規模）に占める割合です。
※実質赤字額、連結実質赤字額、資金不足額がない場合は、「―」と表示しています。

健全化判断比率

項目	健全化判断比率	早期健全化基準 （※5）	財政再生基準 （※6）
実質赤字比率（※1）	―	11.99%	20.00%
連結実質赤字比率（※2）	―	16.99%	30.00%
実質公債費比率（※3）	2.4%	25.0%	35.0%
将来負担比率（※4）	0.0%	350.0%	

- ※1 一般会計等を対象とした実質赤字額の割合
- ※2 全会計を対象とした実質赤字額の割合
- ※3 一般会計等で借りた地方債の償還金などの割合（過去3か年の平均値）
- ※4 一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の割合
- ※5 基準値を超えると、財政の早期健全化のための計画を定め、改善に向けた取り組みが必要となります。
- ※6 基準値を超えると、国の関与等により、財政の再建に取り組むこととなります。

資金不足比率（※）

特別会計	資金不足比率
下水道事業	―
病院事業	―

※事業規模に対する公営企業の資金不足額の割合

基金と市債の現在高

基金（貯金）

平成29年度末	市民1人あたり
74億5,697万円	5.5万円（5.1万円）

※（ ）内は28年度

市債（借入金）

区分	平成29年度末	市民1人あたり
一般会計	334億2,961万円	43.2万円 （43.9万円）
下水道事業 特別会計	183億3,732万円	
モーターボート競走 事業会計	4億2,366万円	
病院事業会計	59億4,958万円	
合計	581億4,017万円	

※（ ）内は28年度

モーターボート競走事業の財政状況

昭和29（1954）年、当時の財政事情から自主財源を確保するために始められた市のモーターボート競走事業（収益事業）は、事業開始以来平成28年度までに総額1,786億円余を一般会計や病院事業会計などに繰り出し、都市基盤の整備、教育・福祉の増進などに寄与しています。

平成29年度のボートレース多摩川開催分の売り上げは、前年度比0.2%増の320億円余となりました。また、受託事業の売り上げは、外向発売所「ウェイキーパーク多摩川」開設に伴う発売日数の増加等により、前年度比41.7%増の95億円余となりました。この結果、5億円を一般会計に繰り出しました。

引き続き、収益金を確保するため、売り上げの向上を図るとともに、経費の削減等に努めていきます。

問い合わせ 事業部管理課 ☎042-369-1811



平成30年度上半期予算執行状況

歳入

☆収入済額 233億7,992万円

☆収入率 45.4%

主な財源である市税の収入率は、55.7%（前年度56.2%）で、前年度同期と比較すると0.5ポイント下回っています。

交付金等を含む一般会計全体においては、45.4%（前年度44.7%）で、前年度同期と比較すると、0.7ポイント上回っています。

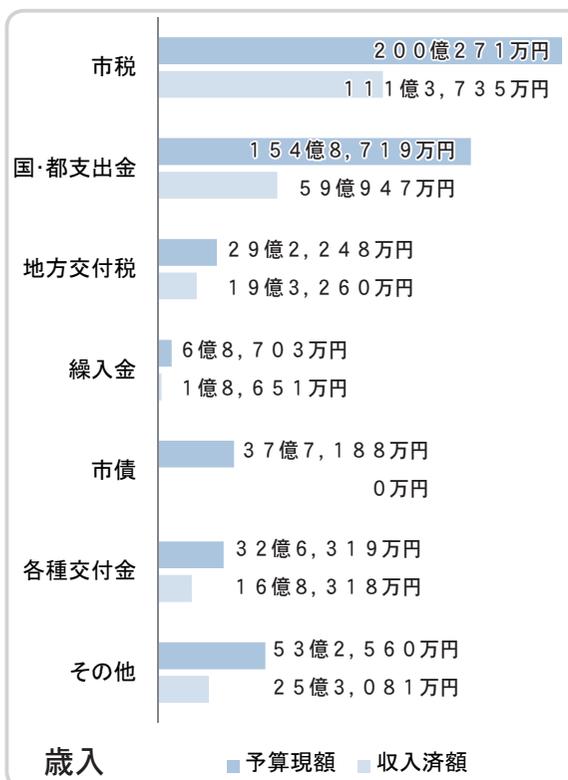
歳出

☆支出済額 207億3,271万円

☆執行率 40.3%

子育て支援、障害者や高齢者への支援等のための民生費や、ごみ処理、保健衛生等のための衛生費など、一般会計全体の執行率は40.3%（前年度43.2%）となっています。

前年度同期と比較すると、2.9ポイント下回っています。



特別会計

特別会計	予算現額	収入済額	収入率	支出済額	執行率
国民健康保険	148億2,414万円	57億8,138万円	39.0%	53億9,516万円	36.4%
下水道事業	48億9,300万円	18億2,979万円	37.4%	16億5,943万円	33.9%
後期高齢者医療	29億8,596万円	11億7,041万円	39.2%	10億1,473万円	34.0%
介護保険	94億5,909万円	39億1,612万円	41.4%	38億3,061万円	40.5%

モーターボート競走事業会計（企業会計）

区分	予算現額	収入済額	収入率	支出済額	執行率
収益的収支	377億7,309万円	233億8,847万円	61.9%	223億9,500万円	59.3%
資本的収入	2,500万円	2,498万円	99.9%	―	―
資本的支出	1億5,504万円	―	―	8,898万円	57.4%

病院事業会計（企業会計）

区分	予算現額	収入済額	収入率	支出済額	執行率
収益的収支	165億5,826万円	75億9,843万円	45.9%	79億3,385万円	47.9%
資本的収入	6億4,702万円	21万円	0.0%	―	―
資本的支出	16億1,340万円	―	―	5億9,039万円	36.6%

